

令和4年度久留米市立学校等印刷機器賃貸借業務 仕様書

令和4年度久留米市立学校及び教育センターにおける印刷機器の賃貸借を行うための仕様について以下のとおり定める。

1. 件名

令和4年度久留米市立学校等印刷機器賃貸借業務

2. 目的

久留米市立学校等（以下、「学校等」という。）のネットワークシステムを活用し、学校等における印刷機器（ネットワークプリンタ）の設置及び保守管理の一元化を行うことで、印刷業務の効率化を図る。また、印刷機器の高速化や学校規模に応じた適正配置、カラー印刷の積極的な活用等により、学校教職員の働き方改革の推進と児童生徒等に対する教育効果の向上を図る。

3. 業務概要等

学校等における印刷機器の設置及び運用に関し、以下の業務を行うこと。

- (1) 各種印刷機器の賃貸借及び設置
- (2) 学校等におけるネットワークシステム（校務系・学習系）への接続及び各種コンピュータ端末との運用設定
- (3) 本件印刷機器の設置に伴う既存印刷機器の移設・撤去及び契約満了時の撤去
- (4) 設置印刷機器の保守管理
- (5) 設置印刷機器の印刷に係る消耗品等の提供
- (6) 設置印刷機器に係るサポート

4. 契約期間

令和4年9月1日から令和10年8月31日（6年間：72カ月）

5. 設置校等

設置場所及び機器の数量 別紙1のとおり

6. 印刷機器及び印刷可能枚数

印刷機器の賃貸借業務については、以下の内容を満たすものを提案すること。

(1) 設置印刷機器

- ①導入機器については、別紙2及び仕様を参照すること。
- ②別紙2「印刷機器仕様一覧」に示す各種印刷機器について、学校規模や既存印刷機器のリース状況等に応じた最適台数を設置することとし、それぞれの機器ごとに印刷枚数を把握・管理できること。

- ④本入札における機器については、環境に配慮した最大消費電力の少ない製品を選定すること。
- ⑤保守及び管理面を考慮し、機器の不具合、インク残量、印刷枚数などを一元的に把握、管理できるようになっていること。また、学校毎の印刷可能枚数の上限に到達する前に、市教委及び該当校にその旨を通知する仕組みを有すること。

(2) 印刷可能枚数

1年間の全機器における印刷可能枚数は10,596,000枚以上(月間883,000枚以上)^(*)とし、カラー印刷及びモノクロ印刷の種別及び印刷サイズは問わないものとする。

*設置校ごとに印刷可能枚数の設定及び印刷枚数の管理を行うが、最終的な清算等にあたっては全校分の総数で算定する。

7. 印刷機器の設置・設定

(1) 印刷機器の設置

- ①別紙2に示す各機器の設置場所については次を基本とする。
ただし、これに準じない場合は、個別に指示する。

機器区分		設置場所
機器1	高速印刷機	職員室
機器2	中速印刷機	事務室
機器3	プリンタ	職員室

- ②設置にあたり、有線LANや延長コード等が必要な場合は、受託者が準備すること。

(2) 設定

印刷機器の設置にあたり必要となるコンピュータ端末等への各種設定は受託者が行うこと。

8. 保守

- (1) 機器が故障した場合、発注者の指示に対し、受注者は速やかに技術者を派遣し機器を正常な状態に回復させなければならない。回復できない場合は、機器の交換で対応し、その費用は受注者の負担とする。
- (2) 受注者の承諾のない改造または負荷による機器の滅失破損以外の故障は受注者の負担とする。
- (3) 契約にあたっては、メーカーとの保守契約に関連する書類の控えを提出すること。
- (4) 保守並びに点検実施、消耗品納入にあたり、知り得た業務上の秘密を外部に漏らし、または他の目的に利用してはならない。

9. 料金方式

- (1) 印刷サービスの提供について、契約する期間を定額制（月額の基本使用料金）により利用するサブスクリプション型とする。
- (2) 月額基本使用料金には、機器使用料、保守点検、修繕等の維持管理及びインク・トナー等の消耗品（用紙を除く）の供給料金、使用可能枚数（用紙サイズ、モノクロ・カラー、文書・写真等を問わず）までの印刷物出力を含むものとする。
- (3) 年間使用可能枚数を超過した場合は、追加費用を支払うこととし、追加費用の基準と料金（1枚単価等）について示すこと
- (4) (3)の超過従量料金は年1回での清算とする。
- (5) 料金の請求について、学校ごと及び機器ごとの印刷枚数を集計した明細表を添付すること

10. 追加提案

提案額の範囲で、追加提案があれば示すこと。

別紙1 機器導入場所および仕様導入場所台数等

設置先								機種・台数			
学校等名	住所（久留米市）	学校規模		既存印刷機器				機器1	機器2	機器3	
		R4.5.1 児童生徒数	R4年度 教員定数	カー 複合機	プリンタ	複合機	印刷機	A3カー 高速複合機	A3カー 複合機	A4カー プリンター	
1	船越小	田主丸町船越 190	101		0	1	0	0	1以上	1以上	
2	水縄小	田主丸町石垣 889	194		0	0	0	0	1以上	1以上	1以上
3	田主丸小	田主丸町田主丸 318	357		0	0	1	1	1以上		1以上
4	水分小	田主丸町常盤 1118-1	98		0	0	1	0	1以上		1以上
5	竹野小	田主丸町竹野 1823-1	119		0	1	0	0	1以上	1以上	
6	川会小	田主丸町以真恵 274-1	121		0	0	0	1	1以上		1以上
7	柴刈小	田主丸町八幡 830-1	71		0	0	1	0	1以上		1以上
8	弓削小	北野町高良 1801	121		0	1	1	0	1以上		
9	北野小	北野町中 520-1	479		1	6	1	1	1以上		1以上
10	大城小	北野町大城 121-1	213		1	4	1	0	1以上		1以上
11	金島小	北野町八重亀 164	83		1	5	1	0	1以上		1以上
12	城島小	城島町城島 320	290		0	1	1	1	1以上		
13	江上小	城島町江上 331	115		1	1	1	0	1以上		
14	青木小	城島町上青木 825	102		1	1	1	1	1以上		
15	西牟田小	三潞町西牟田 4410	389		0	0	1	1	1以上		1以上
16	犬塚小	三潞町玉満 1871	424		0	0	1	1	1以上		1以上
17	三潞小	三潞町高三潞 492	475		0	0	1	1	1以上		1以上
18	田主丸中	田主丸町田主丸 65-1	483		0	0	1	1	1以上		1以上
19	北野中	北野町塚島 277	484		0	0	1	1	1以上		1以上
20	城島中	城島町檜津 1354-1	262		0	1	1	1	1以上		
21	三潞中	三潞町玉満 2705	541		0	0	0	1	1以上	1以上	1以上
22	教育センター	南1丁目 8-1	—	—	—	—	—	—	1		
合計								22以上	4以上	14以上	

別紙2 導入機器仕様一覧

《 機器 1 必須機能 》

機能	仕様
プリント機能	モノクロ・カラー共に 90 枚以上/分 (A4 横片面) の印刷スピードがあること
給紙方式	用紙カセット標準 4 段以上+手差しトレイ B5・A4・B4・A3 と手差し 5 種類のサイズの同時印刷使用可能なこと
プリントサイズ	用紙カセット 1~4 は A3 サイズまで印刷可能なこと 手差しトレイに関しては A3 サイズまで印刷可能なこと
自動両面印刷	標準対応であること
プリント解像度 (書き込み)	カラー印刷については通常印刷時解像度 600×600dpi 以上であること
インターフェース	SuperSpeedUSB×1 以上 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T×2 以上 (2 系統同時使用、うち 1 系統は Wi-Fi 接続) IEEE 802.11a/b/g/n/ac (Wi-Fi 接続可能なこと)
スキャナ機能	カラースキャン対応 (A3 サイズまで対応)
ADF 機能	自動両面原稿送り装置 (両面同時読取)
FAX 機能	あり
対応 OS	機器導入時に WindowsOS・ChromeOS・iPadOS それぞれの最新バージョンに対応していること (校務用 Windows 端末と学習用 Chromebook 又は学習用 iPad からの印刷を同時使用できること)
その他の機能	パースト印刷機能、赤色消去機能、スキャン to フォルダ機能 * 教育センター設置分の印刷機には、ステープルフィニッシャーを付ける事。

《 機器 2 必須機能 》

機能	仕様
プリント機能	モノクロ・カラー共に 23 枚以上/分 (A4 縦片面) の印刷スピードがあること
給紙方式	用紙カセット標準 2 段以上+手差しトレイ
プリントサイズ	用紙カセット 1~2 は A3 サイズまで印刷可能なこと 手差しトレイに関しては A3 ノビサイズまで印刷可能なこと
自動両面印刷	標準対応であること
プリント解像度 (書き込み)	カラー印刷については通常印刷時解像度 600×600dpi 以上であること
インターフェース	SuperSpeedUSB×1 以上 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T×2 以上 (2 系統同時使用、うち 1 系統は Wi-Fi 接続) IEEE 802.11a/b/g/n/ac (Wi-Fi 接続可能なこと)
スキャナ機能	カラースキャン対応 (A3 サイズまで対応)
ADF 機能	自動両面原稿送り装置 (両面同時読取)
FAX 機能	あり
対応 OS	機器導入時に WindowsOS・ChromeOS・iPadOS それぞれの最新バージョンに対応していること (校務用 Windows 端末と学習用 Chromebook 又は学習用 iPad からの印刷を同時使用できること)
そのほかの機能	パースワート印刷機能、スキャン to フォルダ機能

《 機器 3 必須機能 》

機能	仕様
プリント機能	モノクロ・カラー共に 22 枚以上／分（A4 縦片面）の印刷スピードがあること
給紙方式	用紙カセット標準 2 段以上+背面 MP トレイ
プリントサイズ	用紙カセット 1～2 は A4 サイズまで印刷可能なこと 手差しトレイに関しては A4 サイズまで印刷可能なこと
自動両面印刷	標準対応であること
プリント解像度 （書き込み）	カラー印刷については通常印刷時解像度 600×600dpi 以上であること
インターフェース	Hi-SpeedUSB×1 以上 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T IEEE 802.11a/b/g/n/ac
対応 OS	機器導入時に WindowsOS・ChromeOS・iPadOS それぞれの最新バージョンに対応していること（校務用 Windows 端末と学習用 Chromebook 又は学習用 iPad からの印刷を同時使用できること）